

笠岡市学校給食センター整備運営事業に係るPFI事業者決定について

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（以下「PFI法」という。）に基づき実施する笠岡市学校給食センター整備運営事業について、平成28年2月1日付けで総合評価一般競争入札方式による入札公告を行ったところ、2グループから入札参加があり、笠岡市学校給食センター整備運営事業に係るPFI事業者選定委員会において提案内容の審査が行われ、最優秀提案が選定されました。

笠岡市では、その審査結果を踏まえ、次のとおり落札者を決定しましたので、公表します。

なお、PFI法第11条第1項の規定による客観的評価の結果については、後日公表します。

平成28年6月29日

笠岡市長 小林 嘉文

記

1 落札者 四電工グループ

代表企業	株式会社四電工 岡山営業所
構成企業	株式会社丸川建築設計事務所 天野産業株式会社 株式会社荒木組 笠岡営業所 株式会社中電工 笠岡営業所 双葉電機株式会社 株式会社メフォス 株式会社アイホー 岡山営業所 笠岡通運株式会社
協力企業	株式会社ティー・エイ・エコ・システム Y&G. ディストリビューター株式会社

2 審査結果の概要

総合評価値

- (1) 四電工グループ 67.92点 (最優秀提案)
- (2) 日本国民食グループ 62.60点

3 落札金額 4,943,482,491円 (消費税相当額等を除いたもの)

※ 設計・建設, 開業準備, 15年間の維持管理及び運営に要する経費の合計
予定価格 4,950,471,000円 (消費税相当額等を除いたもの)

4 落札者決定までの経緯

平成27年10月 実施方針等の公表
平成28年 2月 入札公告
3月 入札参加資格申請書類の受付 (2グループから提出)
入札参加資格審査結果の通知 (2グループとも参加資格有)
5月 入札及び提案資料の受付
6月 落札者の決定

5 事業概要

- (1) 事業名 笠岡市学校給食センター整備運営事業
- (2) 建設予定地 笠岡市大井南42-2, 42-6, 42-7, 46地内
- (3) 敷地面積 約10,257㎡
- (4) 供給能力 3,900食/日 (1献立方式, うちアレルギー50食/日程度)
- (5) 主な諸室
 - ア 給食エリア 検収室, 下処理室, 上処理室, 炊飯室, 調理室, 揚物・焼物室, アレルギー等対応食調理室, 和え物室, 洗浄室, コンテナ室 等
 - イ 一般エリア 市職員用事務室, 事業者用事務室, 更衣室, 会議室, 調理実習室, 見学者通路, 移動式回転釜保管室 等
- (6) 供給対象 笠岡市内陸地部の幼稚園10園, 小・中学校21校
- (7) 事業方式 BTO方式 (事業者が施設を整備し, 市に施設の所有権を移転したのち, 維持管理業務及び運営業務を実施する方式)
- (8) 事業期間 平成28年10月~平成45年3月末

6 今後の予定

平成28年	7月	落札者との基本協定締結	
平成28年	8月	仮契約締結	
平成28年	9月	本契約締結	
平成28年	10月～平成30年	1月	施設の設計・建設
平成30年	2月～平成30年	3月	開業準備
平成30年	4月～	供用開始	

7 落札者の提案概要

(1) 構造 鉄骨造

(2) 建築面積 2,386.39㎡ (付帯施設 (車庫棟等) を含む)

(3) 延床面積 3,141.31㎡

(本体建物 2,807.96㎡, 付帯施設 333.35㎡)

(4) 提案の主な特徴

ア 熱源を電気としたオール電化施設

イ 幼稚園給食に配慮した、専用の回転釜の配置、専用車両による配送・回収

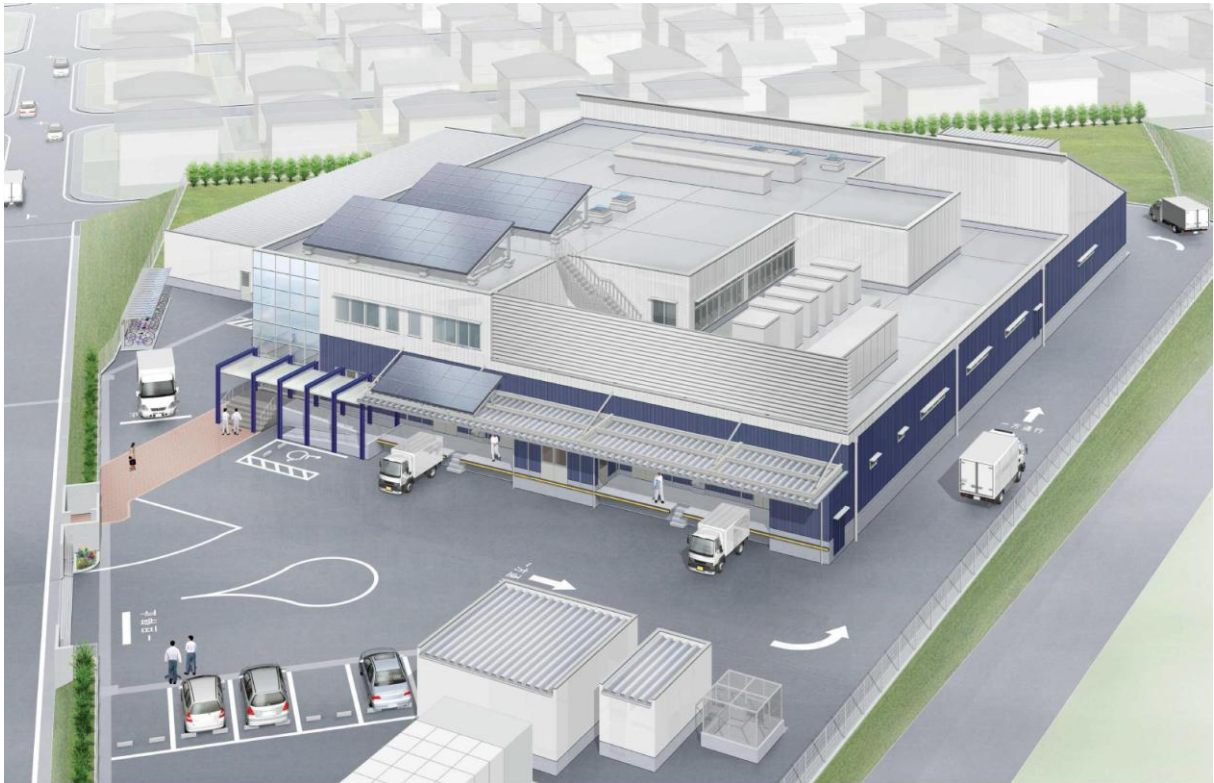
ウ 2階の見学通路・調理実習室・大会議室の各室から、調理作業の一連の流れを見ることができる設計

エ 施設の長寿命化とライフサイクルコストの削減を図るため長期修繕計画の策定

オ 笠岡市民の雇用を確保するために地元雇用を優先

カ 発育段階に応じた対応や、アレルギー等をもつ園児・児童生徒への個別対応など、今後も見すえた多様なニーズに対応するシステムを構築

外 観 図



※ 外観図は提案資料として提出されたものであり、実際の建築イメージとは異なる場合があります。